



まもる!

東京都立多摩桜の丘学園
生活指導部だより
令和5年5月31日
第1号 校長 丹野哲也

■ 学校は、児童・生徒にとって常に安心・安全な場所でなければなりません。本校では、子供たちの生命を守るために、防災訓練等の充実をはじめとした防災体制の整備に努めてまいります。
今後、こうした取組の様子を、生活指導部だより「まもる!」を通じて、保護者の皆様にお知らせをしております。本号では「今年度の避難訓練等スケジュール」をお伝えします。月に1回の避難訓練を実施しており年間11回実施します。学校の危機管理体制及び防災体制の整備と充実、防災教育を推進してまいります。

今年度の避難訓練等スケジュール

◆ 本校では、月1回の避難訓練を確実に実施しています。

実施期日	4月11日	5月23日	6月23日	7月19日	7月21日	9月8日	10月2日	11月29日	12月21日	1月24日	2・3月
訓練項目	地震	火災	地震 宿泊防災訓練	風水害	不審者対応訓練	地震+火災 広域避難訓練	地震(余震想定)	火災	地震④	火災	
関係機関		学校防災教育 推進委員会			多摩警察署	多摩消防署				多摩消防署	
内容	○地震発生時の 初期対応行動 及び避難訓練	○火災発生時の初 期対応行動及び 避難訓練 ○初期消火訓練 *消火器体験	○直下地震発生時の 初動、適切な避難経 路の選択、第二次現 状確認、要救助者対 応	○降雨による水害 発生時の避難行 動	児童・生徒の安全確 保と、不審者侵入へ の組織的対応	○総合防災訓練 避難訓練 防災学習	○余震を想定し た避難行動の 確認	①授業中の 避難体制の確認 ②防災扉の使用 を想定した避 難	○登校時の災害 対応 *SB 発着場・教 室、校外一人通 学生徒の安全 確保	○適切な避難 経路の選 択、要救助 者対応	○内容の 事前通知を 行わない

■ 「学校防災教育推進委員会」(年2回)を開催します。

○委員紹介

多摩消防署 地域防災担当係長
多摩市役所 防災安全課 防災担当主査
青少年問題協議会連光寺・聖ヶ丘地区委員長
多摩桜の丘学園 P T A 副会長

村山 崇 様
西野 泰生 様
相馬 洋三 様
内川 麻紀 様

本校の防災体制の
整備に向けたアド
バイス等を頂戴し
ます。

スクールバス利用についてのお知らせ

御利用にあたりましての御心配はありませんでしょうか。4月より本校のスクールバスの安全運行を支えるため、スクールバス安全運行支援員の大橋小弓さんが配属されました。年度初めにはスクールバスへの同乗し、車内座席の調整や車内の様子の把握などに努めていただきました。
今後も日々の御利用で何かございましたら、いつでも学級担任教員また担当副校長(鷹野)、生活指導主任(鈴木翔)まで、御遠慮なくお声かけください。

◆当日の「欠席連絡」は、**学校とスクールバス会社の両方へ**お願いします。
連続して欠席する場合は、二日目以降の連絡もお願いします。

相原・南大沢コース	➡	南観光(株)相模原営業所	042(703)0707
野猿・ニュータウン・別所・押立・和田 中山・唐木田・矢野口・鶴牧・平尾団地・百村	➡	南観光(株)多摩営業所	042(374)7220
島田コース	➡	HEG 観光株式会社	042(520)6930

◆以下の場合、「乗車変更届」を御提出ください。

- ・乗車しないことが事前に明らかな場合(放課後活動参加等を含む)
- ・保護者以外の方がお迎えの場合
- ・「一人通学指導計画書」を提出し、生徒一人で乗降をする場合

◆荷物のお間違えにご注意ください。

グレーや黒など、類似した色や形状のリュックが増えています。スクールバスにおいても、棚に名札を貼るなどの対策を行っておりますが、降車の際にはお子様のお荷物の御確認を保護者の方も一緒にお願いいたします。

はたらく消防の写生会

東京消防庁では、小・中学生を対象にした「はたらく消防の写生会」を例年実施しています。本校でもI部門小学部低学年・II部門小学部6年生が参加させていただきました。

5月18日に多摩消防署より、大きな「レスキュー車」と「ポンプ車」が本校に入り、児童はレスキュー車に積まれたたくさんの道具やポンプ車の長いホースなどに目を輝かせていました。よく観察しながら描いていました。目の前で消防服を着てくださった消防隊員さんを描く児童もおり、交流を図りながらの素敵な写生会となりました。

